

## 地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

### (地方公共団体の DX 関係)

#### ○登録者情報

宇田川 将也 (ウダガワ マサヤ)

所在地 東京都



組織名・所属 役職

株式会社 COTSUBU 代表取締役社長

#### 略歴

平成 25 年、東北大学 理学部 化学科を卒業。

同年、武蔵コーポレーション株式会社に入社し、収益用不動産事業におけるバックオフィス業務を担当。業務効率化や社内システム運用に関わる。平成 27 年に同社を退職。

平成 27 年、テモナ株式会社に入社。

システム開発や Web サービス運営に携わり、IT を軸とした業務設計やサービス改善の経験を積む。平成 30 年に退職。

平成 30 年、株式会社ライフスポーツに入社。

Web サイト制作、マーケティング、業務改善プロジェクトのディレクションなどを担当し、IT・マーケティング・DX 領域を横断的に経験。令和 4 年に退職。

令和 4 年より、ワークログ株式会社にてプロジェクトマネージャーとして現職。

主に行政に向けた DX 支援や業務改善を中心としたプロジェクト推進を行っている。

令和 6 年、株式会社 COTSUBU を創業。

令和 7 年 6 月より島根県海士町の DX 支援業務を担当。

## ○主な取組内容・実績

自治体 DX（神奈川県 SDGs 事業／島根県海士町）

令和 4 年より、神奈川県における SDGs 関連事業にて DX 支援を開始。

kintone を活用した業務アプリの設計・開発を担当し、事業進捗管理、情報共有、データ集約の効率化を実現。

行政事業における実務フローを踏まえた要件整理を行い、現場で継続的に活用されるシステム構築を支援。

令和 6 年 6 月より、島根県海士町にて DX 支援を開始。

役場全体を対象とした kintone の導入・活用支援を行い、部署横断での業務改善を推進。

ツール導入に留まらず、業務内容の整理、課題の可視化、アプリ構成の見直しを通じて、自治体業務の効率化と情報連携の強化に取り組んでいる。

### kintone 普及・DX 人材育成

kintone を中心としたノーコード・ローコードツールの活用支援を通じ、現場職員が自ら業務改善を行える体制づくりに注力。

アプリの操作方法や設定方法の説明に加え、「どの業務をどう変えるか」「どこをデジタル化すべきか」といった業務設計の視点を重視した支援を行っている。

島根県海士町においては、職員向けに kintone の基本的な考え方から実践的な活用方法までを段階的に共有し、内製化を意識した DX 人材の育成を実施。

ツールを使える人を増やすだけでなく、業務改善を自走できる職員の育成を目標とし、自治体全体の DX 推進基盤づくりに貢献している。

## ○その他

- ・資格

- 宅地建物取引主任者

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業  
アドバイザー取組分野 一覧

氏名: 宇田川将也

【公営企業関係】

下記のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1 水道事業	11 船舶事業
2 簡易水道事業	12 港湾整備事業
3 工業用水道事業	13 市場事業
4 軌道事業	14 と畜場事業
5 自動車運送事業	15 観光施設事業
6 鉄道事業	16 宅地造成事業
7 電気事業	17 駐車場整備事業
8 ガス事業	18 介護サービス事業
9 病院事業	19 その他事業( )
10 下水道事業	20 第三セクター等

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1 地方公営企業法の適用	8 事業廃止・民営化・民間譲渡
2 DXの取組	9 料金改定
3 GXの取組	10 PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
4 経営戦略の策定・改定	11 施設の統合・廃止
5 公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組	12 経営診断・コスト分析
6 上下水道の広域化	13 維持管理コストの効率化
7 第三セクター等の経営健全化	14 その他( )
水道事業・工業用水道事業	
1 水道料金関係(滞納整理等)	1 地域医療提供体制の機能分化・連携強化
2 アセットマネジメント	2 医師等の確保・働き方改革
3 施設の統廃合・共同利用(広域連携含む)	3 経営形態の見直し
4 システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)	4 経費削減等の病院経営の効率化
軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業	
1 運転手・技術職員の確保対策	5 診療報酬の最適化
2 運転手の労務管理	6 病院建替の基本構想・建替計画の策定
3 車両(船舶)整備の低コスト化	7 病院建設費のコスト削減
電気事業・ガス事業	
1 技術職員の確保対策	8 病床機能転換及び診療体制の一括的見直し(公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援)
2 原材料調達の低コスト化	9 施設建設コスト(老朽化対策含む)の効率化
	10 システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)
下水道事業	

【地方公会計の整備・活用関係】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1 固定資産台帳の整備・早期更新	
2 財務書類の整備・早期作成	
3 施設別・事業別等の財務書類の作成・活用	
4 公共施設マネジメントへの活用	
5 公会計情報(指標等)を用いた財政分析	
6 その他( )	

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1 中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計	
2 公共施設等に係る方針の策定・取組(更新・長寿命化、統合・廃止等)の支援	
3 全局的な体制の構築やPDCAサイクルの確立(数値目標の設定を含む)	
4 総合管理計画の予算編成等への活用	
5 その他( )	

【地方公共団体のDX関係】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
○ 1 DXの機運醸成	
○ 2 情報システムの標準化・共通化	
○ 3 マイナンバーカードの利活用の推進	
○ 4 行政手続のオンライン化	
○ 5 データ利活用・EBPM	
○ 6 BPR・業務改革	
○ 7 自治体職員のデジタル人材への育成	
○ 8 外部デジタル人材の確保	
○ 9 セキュリティ対策	
○ 10 消防防災DX	
○ 11 その他( )	

【地方公共団体のGX関係】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1 屋根置きなど自家消費型の太陽光発電	
2 地域共生・地域賜益型再エネの立地	
3 公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導	
4 住宅・建築物の省エネ性能等の向上	
5 ゼロカーボン・ドライブ	
6 資源循環の高度化を通じた循環経済への移行	
7 コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり	
8 食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立	
9 その他( )	

【地方公共団体間の広域連携】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1 公共施設の集約化等	
2 専門人材の確保	
3 事務の共同実施	

【地方税務行政のDX等】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1 課税事務の効率化	
2 徴収事務の効率化	

【地方創生の取組】

下記の取組分野のうち、最も当てはまるもの1つに○を付してください	
1 持続可能な生活環境の創生	
2 地域経済の高付加価値化	
3 若者・女性から選ばれる地域づくり	
4 地域への人の流れの創出	